

令和4年11月

なばり市議会だより

No. 106

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp



いずる議会

名張市議会では、各団体との懇談会や、11月に開催する議会報告会などを通して、市民の皆さんの様々なお声をお聴きし、政策提言などに反映させていきます。このように議員が皆さんのもとへ出向くことを、名張市議会では「いずる(出ずる)議会」と呼んでいます。

今回は、今年度実施した各団体との懇談内容や、11月に実施する議会報告会についてご紹介します。

名張市立病院を守り よくする会との懇談会

8月10日、市立病院経営改革特別委員会が名張市立病院を守りよくする会の皆さんと、今後の市立病院をよりよいものとしていくことを目的に懇談会を行いました。

議会 報告会

申込
不要

議会活動報告、事前にいただいた質問への回答など

日時

11月11日(金)

午後3時~4時30分

11月13日(日)

午前10時~11時30分

午後1時~2時30分

※午前・午後同内容

場所

市役所1階大会議室

事前申込は不要です。マスクなど感染症対策をして、直接、会場へお越しください。



名張市PTA連合会との懇談会

7月14日、教育民生委員会が名張市PTA連合会の皆さんと懇談会を行い、子どもたちの未来や安心・安全を守っていくために必要なことについて、要望をお伺いしました。

名張市消防団との懇談会

7月21日、総務企画委員会が名張市消防団の皆さんと、消防団の活動費や市との協力体制をテーマに懇談会を行いました。



名張商工会議所青年部との意見交換会

6月28日、産業建設委員会が商工会議所青年部の皆さんと意見交換会を行い、今後の産業の発展や人口減少などについて意見交換しました。

市議会議員と気軽に意見交換しませんか。市内の企業・団体、学生の集まり、近所のパパ・ママグループなど、市内に在住・在勤・在学の5人以上のグループであれば誰でもOK!希望する日時や場所、テーマについて下記までご相談ください。議会事務局 ☎ 63-7834



一般質問 Q&A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。

一般質問 1日目(9月7日)

- ① 山下 登(自由クラブ) ② 坂本 直司(清風クラブ)
- ③ 小林 勝(清風クラブ) ④ 幸松 孝太郎(無党派)
- ⑤ 藤川 美広(日本共産党)

一般質問 2日目(9月8日)

- ① 吉住 美智子(公明党) ② 柏 元三(自由クラブ)
- ③ 常俊 朋子(清風クラブ) ④ 川合 滋(喜働)

一般質問 3日目(9月9日)

- ① 富田 真由美(公明党) ② 細矢 一宏(公明党)
- ③ 足立 淑絵(喜働) ④ 三原 淳子(日本共産党)

一般質問の動画を配信中!



動画配信サイト YouTube で、一般質問の動画を配信しています。各議員名の下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると視聴できます。また、QRコード下の数字は質問の開始時間です。併せてご確認ください。



名張市議会 YouTube チャンネルでは、全ての本会議の様子を配信しており、過去の定例会を視聴することもできます。この機会に、チャンネル登録をお願いします。

会派
名張 太郎 議員



QR
コード

動画
開始時間

自由クラブ
山下 登 議員



動画
0:10:04

Q 県と市の協力関係を問う

みえ元気プランは、今後の三重の成長戦略としているが、本市の(仮称)なばり新時代戦略との関係を問う。

A 連携を密に効果的に進める

本市は、おおむね10年間を計画期間とした基本構想と、施策ごとに目指す姿や現状課題を明らかにし、その実現に向けた取組を示す基本計画の策定を進めている。県も市も住民ニーズを的確に把握し限られた経営資源で必要な行政サービスを提供していく必要がある。市民の皆様の声をしっかりと聞き、県や国などとも連携を密にして本市の各施策を効果的に進めていく。

清風クラブ

坂本 直司 議員



動画
1:09:42

Q 桔梗が丘駅前の活性化

大型商業施設が閉店し、住民アンケートでも「駅前の賑わいを取り戻すことが必要」という声が多い桔梗が丘駅前の活性化を求める。地元からは、活性化を検討する協議会の立ち上げを要望されているが、進捗はどうか。

A 地元と十分協議したい

当該地域の活性化は市としても非常に重要な課題と捉えていて、当該施設の所有者を直接訪問したが、具体的な計画を伺うことはできなかった。地元から協議会設置の要望をいただいていることは重々承知しているので、今後その設置も含めて十分協議したい。

清風クラブ
小林 勝 議員



動画
3:09:42

Q 観光振興について

観光客の滞在時間と消費金額が減少している。観光ハブを整え、農業体験や城跡など赤目滝以外にも数多ある観光資源を整備し観光振興を進めるべき。

A 観光資源の整備活用を検討

土産に使う額も伊賀地域は県下ワーストであり、観光消費額の拡大に向けた取組を進めたい。市が観光商品開発の後押しやプロモーションを支援する事で観光振興が加速すると考えている。忍者コンテンツで観光誘客を図る上で貴重な観光資源である城跡などのさらなる整備や活用も検討したい。

無党派

幸松 孝太郎 議員



動画
4:09:45

Q 高齢者の外出支援について

高齢者実態調査によると、1555人中922人が、今の自宅で暮らし続けるため、病院などへの外出支援が必要と答えている。どのような支援が必要か。

A 外出支援の在り方を整理

高齢者の皆さんから以前はコミュニティバスに乗って買い物に行けたが、最寄りのステーションまで移動が困難となり、何とか外出支援をという声を多く聞いてきた。行政の交通の部分と福祉の部分の縦割りを解決することが大事であるため、関係部局が、外出支援の在り方を検討し、整理する。

日本共産党
藤川 美広 議員



動画
5:09:36

Q 中学校給食は自校方式で

中学校給食導入の目的が「食育の推進」である以上、最も適している自校方式での実施を検討するべきだ。コストや運営重視で民間に任せる検討を進めるのではなく、子どもたちの心と体を育てることを第一に、後発の利点を生かし、他の自治体も参考にした詳細な検討・検証を求める。

A 様々な観点から判断が必要

センター方式の導入が望ましいとされているが、ベターであってベストではないと考えている。望ましい形をベースに置きながらも実施方式、運営方式は様々な選択肢を考えて最終的に判断していきたい。

公明党

吉住 美智子 議員



動画
0:09:01

Q サニタリーボックス設置を

前立腺がんや膀胱がんの手術を受けた男性は、頻尿や尿漏れにより、尿漏れパッドを着用することがある。男性トイレの個室には使用済パッドを捨てるサニタリーボックスが設置されていない。外出時の不安を解消するため、サニタリーボックスを設置すべきだ。

A 男性トイレに設置を進める

9月1日から市庁舎1階の男性洋式トイレの個室と多目的トイレに設置した。がん患者や高齢者、トランスジェンダーの皆さんにも配慮し、誰もが尊厳を持って安心して生活できるように公共施設や指定管理施設への設置を進める。

掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、議会広報特別委員会が編集しています。

自由クラブ

柏元三 議員



動画 1:08:45

Q 小中学校トイレ洋式化は

6月議会で令和9年度までとした小中学校トイレの洋式化を、今回、令和6年度までにと前倒しした。子どもたちや保護者、地域の人が待ち望んだ朗報をこの場で発表してほしい。

A 令和5、6年度で完備

小中学校トイレの洋式化は、校舎の洋式化率40%以下の桔梗が丘東小、桔梗が丘南小、すずらん台小、百合が丘小、北中、南中を令和5年度までに完備し、名張小、蔵持小、薦原小、箕曲小、錦生赤目小、桔梗が丘小、つづじが丘小、梅が丘小、名張中、赤目中、桔梗が丘中を令和6年度までに完備する。

清風クラブ

常俊 朋子 議員



動画 3:08:40

Q 手話条例制定後の取組

障害のあるなしに関わらず、相互に人格・個性を尊重し合う共生社会実現に向け、名張市手話その他コミュニケーション手段に関する施策の推進に関する条例が平成29年6月に制定されたが、その後の取組を問う。

A 各施策を計画的に推進

条例制定の翌年4月には、スマートフォンと市役所のタブレットで通訳対応サービスを開始した。さらに、各窓口への筆談器具の配置や市主催行事に聴覚障害のある方が安心して参加できる環境作り、動画の手話同時通訳など、各施策を計画的に推進している。

喜働

川合 滋 議員



動画 4:08:46

Q 名張は伊賀のうち

伊賀は関西、名張は伊賀のうちであるが合併で伊賀市が誕生して以来、本市は伊賀の一員であることの認識が薄れている。人口減少社会の中で、伊賀市との連携が急務と考える。そのためにも、ご当地ナンバー「伊賀」が必要だ。

A 伊賀市と広域連携

現在、近畿市長会にはオブザーバー参加を要望している。伊賀市とは兄弟のように考えており、最大のパートナーとして広域連携をしていく。また、ご当地ナンバーは、市民の中で機運の醸成が必要であり、今後研究していく。

公明党

富田 真由美 議員



動画 0:07:30

Q 視力検査に屈折検査機器を

子どもの視力が発達する時期は、3歳から5歳と言われている。視力異常を早期発見、早期治療につなげるため、乳幼児から大人まで6つの弱視危険因子を迅速かつ的確に検知することを目的として開発された携帯型の屈折検査機器を導入すべきと考える。

A 3歳6カ月児健診に導入

検査機器の導入については、国の母子保健対策強化事業の助成金の活用を予定し、9月補正に計上している。3歳6カ月児健康診査の視力検査において使用し、視力異常の早期発見につなげていく。

公明党

細矢 一宏 議員



動画 1:06:57

Q 地籍調査の進捗状況

地籍調査は、土地の売買、円滑な公共工事の推進、土地のトラブル防止、災害時の円滑な復旧を行うために必要な事業である。関係者の協力を得られない、認識の不一致などで調査の遅れが生じることもあるが、現在の進捗状況と今後の計画を問う。

A 実施計画どおり推進

地籍調査については、国土調査法に基づいて行う事業である。地域や関係者とも連携を密にしながらか進めさせていただき、第2次名張市地籍調査事業実施計画のとおり計画的に事業推進を図っていく。

喜働

足立 淑絵 議員



動画 3:06:57

Q 給食施設の多目的活用を

給食施設は、今後の人口減少、生産年齢人口の減少、ボランティア人材の減少、高齢者の増加、単独世帯の増加、物価高騰、給食費の高騰、品物配達の問題、本市の将来負担比率を考え、センター方式が望ましい。その際は、空き時間には施設を民間へ貸与し、賃貸借料を教育事業費、施設の修繕や運営に生かしている新潟県見附市の事例を参考にしていきたい。

A 様々な可能性を視野に検討

収益につながる稼げる施設、効率的な施設利用、先進的な取組などを参考に、様々な可能性を視野に入れながら検討していく。

日本共産党

三原 淳子 議員



動画 4:07:00

Q 感染抑制と医療体制強化を

8月は一日のコロナ感染者が2000人を超え、3503人と最多となった。三重県の死亡者は475人で若年層の死亡も起きている中、全数把握見直しで容態急変対応の遅れが懸念される。救急搬送などの実態を踏まえ、検査拡充で感染抑制と受診・治療が叶う体制を求める。

A 県と連携し拡充を検討する

8月の救急搬送は349件、救急搬送の困難事例は1件あった。市立病院のコロナ関連の救急外来は127件、うち救急搬送は33件あった。県と連携し検査キットの拡充と陽性者の不安を取り除くよう検討する。

● 決算特別委員会 質疑

公明党

富田 真由美 議員



※決算特別委員会の動画はありません

Q 公共交通対策

公共交通の課題は、市民から多くの声があり、要望もある。高齢化が進む中、交通弱者も増え、公共交通の充実が喫緊の課題となっている。抜本的な対策が必要と考えるが、進捗状況を問う。

A 新たな計画を示す

平成28年に策定された地域公共交通網形成計画が5か年を経過したことから、本年度に新たな計画を策定し、示すことになっている。生活の足となる外出支援は重要であり、担当部局だけでなく、福祉部局や各地域とも連携を図りながら対策を進めていく。

令和4年9月定例会

27議案を可決

9月定例会(第405回)を9月2日開会、27日閉会の26日間の日程で行いました。提出された議案は条例改正1件、一般議案1件、令和4年度一般会計・特別会計の補正予算8件、令和3年度一般会計・特別会計・企業会計の決算認定10件、人事案件1件、議員提出議案6件の計27議案および請願5件です。これらの議案を本会議・決算特別委員会・常任委員会で審議し、原案のとおり全て可決・認定または同意し、請願5件を採択しました。

一般質問は3日間行われ、13議員が登壇し、市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

補正予算については一般会計で16億4941万円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算額は310億8910万円となりました。

主な事業費は新型コロナウイルススワークチン接種事業・病院事業会計繰入金2億3647万円、げんきの産業息吹くまちなばり創出事業337万円、母子保健事業(視覚検査に使用する屈折検査機器などの購入)127万円などとなっています。

第405回定例会 議決結果

全会一致で可決

▼名張市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市先端産業立地促進条例による施設指定について ▼令和4年度名張市一般会計補正予算(第5号)について ▼令和4年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について ▼令和4年度名張市東山墓園造成事業特別会計補正予算(第1号)について ▼令和4年度名張市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について ▼令和4年度名張市介護保険特別会計補正予算(第1号)について ▼令和4年度名張市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について ▼令和4年度名張市国津財産区特別会計補正予算(第1号)について ▼令和3年度名張市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について ▼令和3年度名張市東山墓園造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について ▼令和3年度名張市国津財産区特別会計歳入歳出決算の認定について ▼令和3年度名張市病院事業会計決算の認定について ▼令和3年度名張市水道事業会計決算の認定について ▼令和3年度名張市下水道事業会計決算の認定について ▼令和4年度名張市一般会計補正予算(第6号)について ▼国津財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて

【議員提出議案】 ▼名張市議会政務活動費の特例に関する条例の制定について ▼子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出について ▼教職員定数改善と教育予算拡充を求める意見書の提出について ▼防災対策の充実を求める意見書の提出について ▼義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書の提出について ▼名張川河川改修の早期実施を求める意見書

表決が分かれた議案

▼令和3年度名張市一般会計歳入歳出決算の認定について ▼令和3年度名張市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について ▼令和3年度名張市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について ▼令和3年度名張市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

Table with 17 columns: 会派 (無会派, 日本共産党, 喜働, 心風会, 自由クラブ, 清風クラブ, 公明党) and 議員名 (幸松, 藤川, 三原, 足立, 川合, 荊原, 永岡, 木平, 山下, 柏, 小林, 坂本, 常後, 阪本, 福田, 細矢, 吉住). Contains approval symbols (O for approval, X for non-approval).

○は賛成した議員
×は賛成しなかった議員
※福田議長は採決に加わりません。

請願

- 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願(採択)
教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願(採択)
防災対策の充実を求める請願(採択)
義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願(採択)
名張川(蔵持川西地域)河川改修・整備を求める請願(採択)

議会改革 ing

一般質問の実施方法が変わりました

8月26日に開催した議会運営委員会において、一般質問の実施方法を変更することが決定しました。主な変更点は、質問議員数の制限撤廃とそれに伴う各議員の質問時間の見直しです。

これを受け、9月7日～9日の本会議では、延べ13人の議員が登壇し、一般質問を行いました。その内容は、一部抜粋し、前ページに掲載していますので、ぜひご覧ください。なお、一般質問の様子は、市議会YouTube(ユーチューブ)で配信していますので、そちらも併せてご覧ください。

政務活動費を減額します

9月2日の本会議において、議員提出議案である「名張市議会政務活動費の特例に関する条例」が上記の議決結果のとおり可決されました。これにより、議員1人あたり月額4万円が交付されている政務活動費について、今年度下半期分を半額とすることが決定しました。

一般質問の主な変更点
変更前: 質問する議員は9人, 質問時間は80分
変更後: 議長、副議長を除く全員が質問可能(最大16人が質問可能に), 質問時間は50分
※日程はこれまでどおり基本的に3日間で行います。

計216万円の政務活動費を削減することとなり、この削減した費用を新型コロナウイルス感染症の対策費用の財源に充てられるよう市に要望しました。なお、政務活動費の削減については、令和2年度及び3年度(ともに432万円の削減)に続き、3度目の実施となります。



議会の日程 ※予定を変更する場合があります。
開会時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)をCATVで生中継!
なお、YouTubeでは右記の会議全てを生配信し、過去の会議も視聴できます。

Table with 2 columns: Date (12月2日, 7日, 8日, 9日, 12日, 13日, 14日, 15日, 20日) and Event (開会, 一般質問, 総務企画委員会, 教育民生委員会, 産業建設委員会, 採決, 補正予算)

